

# カンタン処理でなが〜い効果。 あなたの野菜をしっかりと守る!

野菜用殺虫剤

## プリロツン<sup>®</sup> 粒剤

powered by

CYAZYPYR<sup>®</sup>  
ACTIVE INGREDIENT



プリロツン<sup>®</sup> 粒剤は、セルトレイ/ポットの培土表面に散布された薬剤の上から灌水することで、溶出した有効成分サイアジピル<sup>®</sup>が作物の根から吸収され、作物全体に行き渡り効果が発揮されます。

鉢上げ時の  
培土混和でも使えます!

\*トマト・ミニトマト、きゅうりの場合

### 1 幅広い適用害虫



アオムシ



コナガ



オオタバコガ



ハイマダラノメイガ



カブラハバチ



コナジラミ類



アブラムシ類



アザミウマ類



ナモグリバエ



キスジノミハムシ

### 2 果菜類から葉菜類まで

### 3 有効成分がながく効く

#### “ 処理方法はカンタン! ”

- 植えた苗の株元にスプーンひとさじ!(2g/株)  
処理後の十分な灌水で効果が安定します。

注)だいこんの適用は播溝土壌混和です。



- ポット苗への株元散布  
作業の例



計量スプーンで2g(1株分)の薬剤を計り、ポットの上からムラなく均一に散布します。



適正量が撒かれた状態です。



処理後は必ず十分な灌水をしましょう。粒から有効成分が溶出するのに水が必要です。

**速やかな効きめ**

薬剤を取り込んだ害虫は速やかに摂食活動を停止します。

**効きめが長い**

根から吸収された薬剤が約3~4週間にわたって残効を示します。

**■適用害虫と使用方法(色文字が適用拡大部分)**

2019年11月20日現在

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ、アオムシ アブラムシ類 アザミウマ類 ハイマダラノメイガ	セル成型育苗トレイ1箱または ペーパーポット1冊(約30×60cm、 使用土壌約1.5~4ℓ)当り50g	育苗期後半 ~定植当日	1回	本剤の所定量をセル成型育苗トレイ またはペーパーポットの上から 均一に散布する。	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	コナガ、アオムシ ハイマダラノメイガ	1g/株	育苗期後半 ~定植時		株元散布	
	アブラムシ類 アザミウマ類	2g/株				
はくさい	コナガ、アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ	セル成型育苗トレイ1箱または ペーパーポット1冊(約30×60cm、 使用土壌約1.5~4ℓ)当り50g	育苗期後半 ~定植当日		本剤の所定量をセル成型育苗トレイ またはペーパーポットの上から 均一に散布する。	
	コナガ、アオムシ ハイマダラノメイガ	1g/株	育苗期後半 ~定植時		株元散布	
	アブラムシ類	2g/株				
ブロッコリー	コナガ、アオムシ アブラムシ類 アザミウマ類	セル成型育苗トレイ1箱または ペーパーポット1冊(約30×60cm、 使用土壌約1.5~4ℓ)当り50g	育苗期後半 ~定植当日		本剤の所定量をセル成型育苗トレイ またはペーパーポットの上から 均一に散布する。	
	コナガ、アオムシ	1g/株	育苗期後半 ~定植時		株元散布	
	アブラムシ類 アザミウマ類	2g/株				
レタス	オオタバコガ アブラムシ類 ハモグリバエ類	セル成型育苗トレイ1箱または ペーパーポット1冊(約30×60cm、 使用土壌約1.5~4ℓ)当り50g	育苗期後半 ~定植当日		本剤の所定量をセル成型育苗トレイ またはペーパーポットの上から 均一に散布する。	
	オオタバコガ ハモグリバエ類	1g/株	育苗期後半 ~定植時	株元散布		
	アブラムシ類					
トマト ミニトマト	<b>コナジラミ類</b>	2g/株	<b>鉢上げ時</b>	<b>育苗培土混和</b>		
	ハモグリバエ類 アブラムシ類 アザミウマ類		育苗期後半 ~定植時	株元散布		
ピーマン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類		<b>鉢上げ時</b>	<b>育苗培土混和</b>		
きゅうり	<b>アブラムシ類</b>	2g/株	<b>鉢上げ時</b>	<b>育苗培土混和</b>		
	アザミウマ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類		育苗期後半 ~定植時	株元散布		
だいこん	コナガ、アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ カブラハバチ キスジノミハムシ ネキリムシ類	6kg/10a	は種時	播溝土壌混和	4回以内 (は種時の土壌混和 は1回以内、 散布は3回以内)	
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類 ハモグリバエ類	2g/株	育苗期後半 ~定植時	株元散布	1回	
畑わさび	<b>アザミウマ類</b> <b>ワサビルイロ</b> <b>サルゾウムシ</b>	<b>6kg/10a</b>	<b>収穫21日前 まで</b>	<b>全面土壌散布</b>		

**▲効果・薬害等の注意**

- アルカリ性肥料との同時施用はさけてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- つまみ菜・間引き菜には使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

**▲安全使用上の注意**

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。
- 密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所に保管してください。

殺虫剤分類 28

**殺虫剤抵抗性管理(IRM)**

一般推奨事項: 薬剤抵抗性の急速な発達を防ぐために、同一作用機構を持つ製品を連続する複数の害虫世代間にわたって処理することは避けること。ブロック式ローテーション、即ち、プリロツソ® 粒剤または他のグループ28殺虫剤の「ブロック」の後に、異なる作用機構を持つ有効な殺虫剤処理の「ブロック」が続く形でローテーションを使用すること。作付期間(播種から収穫まで)を通して適応されるすべての「グループ28使用ブロック」の合計暴露期間は作付期間の50%を超えてはならない。栽培期間の短い作物は1栽培期間を1ブロックとする。IPM手法の一環として防除体系に組み込むこと。

害虫の抵抗性、作用機構及びモニタリングに関する追加情報の参照サイト  
(1) Insecticide Resistance Action Committee(IRAC)ウェブサイト [http://www.irac-online.org]  
(2) http://www.fmc-japan.com/Agricultural-Solutions/IRAC

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。

